

NPOひろだいいりサーチ 2018 年度活動報告

1. むつ小川原財団からの助成事業「直売所を活用した『もっと高齢者による実験的地域づくり』支援事業」

七戸町白石地区において、在宅高齢者の生きがいと地域の持続のため地域内での繋がりづくりを直売所が拠点となるしくみづくりを支援した。「無人販売所」設置場所を活用した在宅高齢者含む地域全体での取り組みから始まる地域における「小さな経済」の確立を図ることで、この地で生活し続ける可能性に気づきその誇りを取り戻すことを青森大学地域貢献演習授業との連携し支援した。



白石地域の方々とTMG48・青大の学生



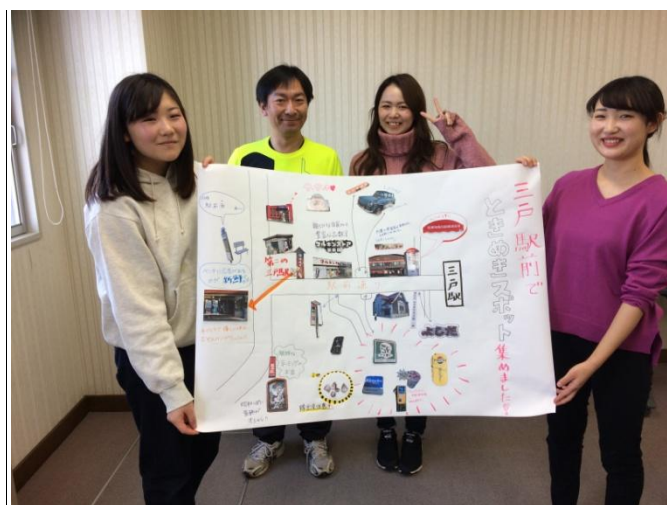
青大学園祭白石物販ブースで実証販売

2. 青森県三八地域県民局からの委託事業「青森県型地域共生社会づくり促進事業」

昨年に引き続き 2018年5月～2019年2月までの事業期間。南部町三戸駅前地区で住民主体の取組を派生させるノウハウづくりを実践した。また「青森県型地域共生社会」の具現化に向けた先進的モデルの検討・実践として住民が抱える課題を可視化し、住民意識を醸成し住民主体取組の土台構築に向けた取組を行った。



住民アンケート結果に基づき地域のことを考えるWS



駅前まちあるきで地域のあるもの探しMAPづくり。